

社会連携講座「未来型の都市浸水リスク管理・制御システム」

成果報告シンポジウム

■日 時 2022年7月8日（金）14:30-16:45

■場 所 東京大学工学部 11号館講堂／オンライン（ハイブリッド開催）

- 14:30 – 14:35 開会挨拶
浅見 泰司（東京大学大学院工学系研究科 教授，東京大学 副学長）
- 14:35 – 15:15 基調講演「治水政策のターニングポイント流域治水～その課題と新しい要素技術の提案～」
手計 太一（中央大学 教授，中央大学アジア水科学研究センター長）
- 15:15 – 15:20 社会連携講座活動成果概要
渋尾 欣弘（高知大学 准教授）
- 15:20 – 15:40 研究紹介「河川、下水道、海岸のシームレス結合モデルの開発」
渋尾 欣弘（高知大学 准教授）
- 15:40 – 16:00 研究紹介「管路網末端モデル化による高精度で高速な浸水予測とデータバンク型同化技術」
吴 連慧（東京海洋大学 助教）
- 16:00 – 16:20 研究紹介「UAV 写真測量による高解像度地理空間データを用いた都市郊外地域における内水氾濫モデル解析」
朴 奎炫（中央大学 研究員）
- 16:20 – 16:40 パネルディスカッション「未来型の都市浸水リスク研究の将来展望」
パネリスト：古米弘明（中央大学 教授），廣井悠（東京大学 教授），
手計 太一（中央大学 教授）
- 16:40 – 16:45 閉会挨拶
藤田 壮（東京大学大学院工学系研究科 教授，都市工学専攻長）

問い合わせ： 渋尾 欣弘／e-mail: shibuo@kochi-u.ac.jp